

神奈鍼会報

第 133 号

平成23年12月25日発行

発行者 杉田久雄

編集者 太田修二



社団法人 神奈川県鍼灸マッサージ師会

〒231-0065 神奈川県横浜市中区宮川町 2-55 ルリエ横浜宮川町 304

電話 (045) 242-7790

FAX (045) 242-7791

E-mail: kanasin@apricot.ocn.ne.jp

セラピー活動へご参加ください



今年はスポーツセラピーに加え、東日本大震災被災地でのボランティア活動も行っていました。

現場のニーズに合った対応は、鍼灸マッサージの必要性を多くの方に理解して頂けるチャンスでもあります。

今後の活動予定を掲載いたしますので、奮ってご参加くださいますよう、お願いいたします。



- ① 「日産スタジアム駅伝」 2月18日(土) 鍼灸マッサージコーナー
- ② 「小田原尊徳マラソン」 3月11日(日) 鍼灸マッサージコーナー
- ③ 東北被災地ボランティア活動 3月18日(日)

上記の活動参加ご希望の方は、神奈鍼事務所までご連絡ください。

TEL 045-242-7790 FAX 045-242-7791

東日本大震災復興支援活動に参加して

藤沢師会 廣瀬 徹



早いものであの未曾有の震災から8か月が経ちました。被害にあわれた方々には、早かったのか、遅かったのかは分かりませんが…。

(社)神奈川県鍼灸マッサージ師会として本格的に活動が始まったのが5月からでしたので11月終了時点で7回、会員が現地に赴いたことになります。宮城県が6回と岩手県が1回です。

5月から7月の活動報告は、前回の会報で朝日山先生が報告されておられるので、私は、8月からの報告をさせていただきます。

8月からは、宮城県亶理郡亶理町と言うところに絞られてきました。ここは、仙台市から少し南に位置していて苺栽培と漁業が盛んなところです。仮設住宅の地区が5か所あり、行くたびに2から3か所を訪問し仮設の集会所をお借りして施術活動をしします。

因みに、亶理町の被災現場は荒浜地区、長瀬地区と言って阿武隈川が太平洋に注ぐ河口の地域です。

話によると津波が川を溯ってあふれだしたのと、海からの津波とが一緒になり甚大な被害が出たようです。

実は、私は偶然ですが別の業界の支援活動で亶理町に4月と5月に来ています。現場は新聞、テレビで見る通りなのですが4月の時は、あまり良い表現ではないかもしれませんが、よくこれだけ壊れるものだというのが第一印象でした。沢山の方が犠牲になった学校の体育館、生活の姿をそのまま残して半壊した家、屋根の上の車など数えたら切りがありません。言葉が、本当に出ませんでした。

今(11月30日現在)は、瓦礫の散乱は無くいくつかの山になっていますが、まだまだこれからという感じです。

施術活動の話に戻りますが、集会所での施術は殆どが化繊のカーペットが敷いてある床の上にタオルを敷いて行います。畳の部屋がある所も2か所程有ります。スペースがない時は、折りたたみの椅子を使って座位で施術することもあり、内容はマッサージと鍼灸です。



8月にも入ると慢性的な症状で、やはり腰痛、頸肩痛、膝痛が多いのですが、長い間の避難所生活、仮設の生活で精神的な症状、不定愁訴、不眠なども多く見受けられます。

これからは、寒さによるいろいろな症状も出てくると思います。この先何か月、何年、被災された方々が不自由な生活を送られるのか分かりませんが、私達のしていることは大変重要な役割を担っていると思います。

実際活動が終わると施術を受けた方々が玄関まで来て、深々と頭を下げて見送りしていただけることもあり、この事1つとっても末永くこの活動を続ける必要性を感じています。また、被災された方々の力強さを見てみると逆にパワーをいただいている感じがします。

どうぞ、現地に行っていただける会員の方がおられましたなら是非、活動に参加されてみてはいかがでしょうか。よろしくお願い致します。因みに出費は宿泊代と食事代だけです。

私事ですが、治療院も家も海からすぐの所にあり人事とは思えません。



ボランティア参加の皆様お疲れ様でした。8月から11月までの参加者です。

	(敬称略)					
8月21日	荒井 務	鈴木静夫	梅田春樹	内田豊彦	石綿絢一	廣瀬 徹
	大塚賢二 (会員外)					
	活動場所：亘理町公共ゾーン仮設住宅第3集会所					
9月25日	浦辺洋介	三鍋太郎	松野 徹	田原康夫	廣瀬 徹	
	活動場所：亘理町宮前仮設住宅			施術数：35名		
10月23日	朝日山一男	荒井 務	鈴木静夫	沢田昌子	梅田 勲	磯崎弘夫
	廣瀬徹	中村 章 (全鍼師会)		大塚賢二 (会員外)		
	活動場所：亘理町宮前仮設住宅、館南仮設住宅					
11月20日	田代広伸	善本真人	白鳥淳子	三鍋太郎	佐藤博由	中島宏平
	荒井芳隆	岡村郁生	金野優子	北村博一 (全鍼師会)		廣瀬 徹
	活動場所：亘理町宮前仮設住宅、館南仮設住宅、旧館仮設住宅					
	中央工業団地仮設住宅			施術数：79名		

以上報告を終わります。施術数が書いてないところは朝日山先生が把握しておられます。最後にこの紙面をお借りして、いつも準備をいただいている朝日山先生にお礼申し上げます。

学術部報告

第2回学術講習会報告

日時：平成23年10月16日(日) 13時～

場所：小田原市民会館

第1部 演題：地域健康づくり指導者研修会 「ゼンシン体操指導」

講師：林 秀卓 先生

第2部 演題：スポーツ講習会 「現場でのストレッチング・アイシングなどの対処法」

講師：神奈川衛生学園専門学校 朝日山 一男 先生

第3部 演題：「PNFについて」 ～理論と実技～

講師：神奈川衛生学園専門学校講師 内田 真弘 先生

【第1部】

今回のゼンシン体操は、

- 1) チェアエクササイズで上肢・体幹・大腿部・下腿部の運動の流れ
- 2) 運動指導のポイント
- 3) 運動習慣のない参加者と指導者の対応
- 4) ゼンシン体操のバリエーション

を説明後、グループワーク4人1組になり上肢・体幹・大腿部・下腿部の運動を順送りに指導体験を実施しました。

その後の質問でどんな曲がいいか？それについて（2・4・8）拍子のリズムで、曲はタンゴ・チャチャチャがよく、3分以内がよいとの事でした。

次回（12月4日）、4回目のチェアエクササイズはポスターにないものを行う予定です。



【第2部】

現場におけるアイシングでは、

- 1) アイシングの理論的背景（代謝の抑制・痛みの軽減・慢性炎症に対する効果等）
- 2) アイシングの禁忌
- 3) アイシングのさまざまな方法（アイスマッサージ・アイスパック等）
- 4) アイシングのやり方（足関節捻挫の場合、氷を当てバンテージ圧迫として巻く（止血にもOK）15～20分冷やす（圧迫と氷併用）そして、1時間たってか

らもう1回やる。

1回冷やすと40分間持続される説明がありました。

また、ストレッチの実技では2人1組になり

1) 腓腹筋の伸ばし

2) 大腿内側筋及び

大腿外側筋の伸ばし

を行いました。両足全体が軽く感じました。



【第3部】

PNFとは固有受容体性神経筋促通法の略です。そして、固有受容体性神経筋促通法は身体全体の協調的な機能的活動性を回復させる理学療法の一つであり、脊髄性小児麻痺患者の治療法です。

1) PNFの基礎理論

2) 促通のための基本手順

3) 促通のための基本事項

PNFは四肢と体幹の筋の協同的な集合運動パターンで構成されています。

《PNFの基本パターン》

上肢・下肢のパターン

屈曲—内転—外旋

屈曲—外転—外旋

×

伸展—内転—内旋

伸展—外転—内旋

肩甲骨・骨盤のパターン

前方挙上

後方挙上

×

前方下制

後方下制

(例) 健側に抵抗を加えると反対側に筋収縮が現れる。前腕の回外に抵抗を与えると、肩関節の外旋が促通される。股関節の屈曲、内転、外旋に抵抗を加えると、足部の内反、背屈が促通される。

《実 技》

動作・姿勢のポイント

・動きは全身を使う

(頭頂部から足裏まで)

・鼻で息をして鼻で吐く

(胸郭が膨らむように) 鳩尾に拳で押す。

・顎をひいて鳩尾を上げるように臍を下にむける姿勢

以上の説明と実技を行いました。

そして、特に動作・良い姿勢に気を付けることによって、身体全体の機能的活動性が回復することを学んだので、治療に活用したいと思いました。



第5ブロック学術委員 今井 吉則

学術大会アンケート結果

平成23年7月3日に行われた学術大会当日に取りましたアンケートの回答です。

アンケート1.

(回答数 47通～記入してない欄もあり)

[質問] 本日の学術大会はいかがでしたか。
感想をひと言よろしくお願い致します。

a. トリガーポイント鍼療法 伊藤和憲先生：

1. 本日は貴重な経験をありがとうございます。ご紹介いただきましたご著書を購入して勉強してみたいと思います。
2. 内容は良かったが実技はみづらかった。
3. とても分かりやすかった。さらに勉強して知識を深めてみたい。
4. 時間的に限りがあって少し早口な講座でした。もう少しゆっくりした時間内容が出来ればよかったと思います。
5. 筋、骨格等の痛み、不定愁訴運動器疾患に対する治療法を中心に正しいトリガーポイントの探し方をお教えいただき大変参考になりました。
6. トリガーポイントに興味を持てた。大変わかりやすかった。次回は実技を中心に講義してほしい。すぐに臨床に應用が可能であり、実技がもう少し多くあれば尚よかった。
7. ポイントが明確で、解りやすく裏付けによる信頼を基に自身でもチャレンジしたいと思いました。映像もあり、とても分かりやすく有意義な時間でした。
8. 具体的実践的で有益でした。説明が非常にわかりやすい。早速、本を購入します。
9. 実技の時間が短かった。今までにない内容で大変良かった。

10. 分かりやすかった。参考資料（著書）の紹介が抄録に記載してある旨のアナウンスがあってもよかった（視覚障害者のためにも）。4時間必要な講義だと思います。もう少し詳しいレジュメが欲しい。
11. よい勉強になった。又機会を作ってください。
12. 心にスポットを当てているところに共感しました。
13. 大変興味深い分野だったので楽しく勉強できました。
14. 理論は大体理解できた。今度は実技を研修したい。
15. トリガーポイントは圧痛点とは違うことは知っていたが、こんなに難しいものとは思いませんでした。治療に役立てるには更に勉強しなくてはと感じた。
16. 治療方法を広げる意味で貴重な講演だったと思う。現場で生かしていきたい。
17. 丁度先生の著書の購入後で助かりました。
18. 鑑別により、鍼灸療法が適応するを前提として、痛みのトリガーポイントを施術する。とても良かったです。
19. トリガーポイントの日頃の疑問が解消された。
20. よかった。
21. 参考になった。
22. 解りやすくてよかった。先生の講習会、勉強会があれば参加したい。
23. 大変勉強になりました。
24. 少し早口であったがわかりやすい説明でよかった。質問時間がないのが残念。

25. 今回は導入部・基本的な講義でしたが、いろいろな気づきがあり勉強になった。次回は是非もっと深い部分の話を聞ければと思います。楽しみにしています。
26. 臨床実技時間をもっと多くほしかった。
27. トリガーポイントの基本的考えについてよく理解できた。
28. 2時間では足りないくらいポイントがたくさんあり勉強になった。理論の実践時間がもっとほしかった。
29. もっと詳しく知りたいと思った。また呼んで頂きたい。
30. トリガーポイントを施術するだけで痛みに非常によく効くことが分かった。できるだけ治療に役立てたい。
31. 早速先生の著書を買に行ってきました。（昼休み）繊維筋痛症の予備軍のクライアント1人います。トリガーポイントを探してみます。
32. 知らないことばかりで、非常に興味深い内容でした。単に痛むところに施術すればいいというわけではないことがよくわかりました。
33. 分かりやすいしとても勉強になった。早口だったので、もう少しゆっくり話していただけると聞き取りやすかった。スライドも足早に変わってしまったので、メモを取る時間や、見て納得できる時間もなかった。やっぱり本を買ってみなさいとのことなのでしょうか。ときどき本を買ってください的な話も少し不快でした。
34. 先生の本を参考に治療しているので大変良かった。
35. 実技の時間が短かった。
36. 内容が盛りだくさんで2時間ではとても短い感じがした。
37. 臨床に即日役立つアドバイスをたくさん頂きました。

b. 鍼灸マッサージにおけるリスク管理

杉山誠一先生：

1. 施術者と患者さんとの関係を改めて考える機会があり良かった。
2. 倫理の面から、治療を選択する重要性を感じました。
3. 臨床家（鍼灸師）のあり方を改めて確認できました。
4. 自己の立場を再認識しました。
5. プラセボの話は、今後の鍼治療に於いて、重要なテーマになること、非常に興味深かった。
6. 今までにない内容でよかった。
7. 基本を学ぶことが出来た。
8. プロフェッショナルリズムの重要性を理解できた。業界全体にこの教育理念を実践することが大切だと思った。
9. プロとしての自覚と責任を持って施術に心掛けたい。
10. 毎日の仕事上注意すべき項目に説明があり参考にしたい。
11. 考える講座でした。
12. 鍼灸マッサージ師の真のプロ化。非常に大事だと思う。
13. プロとしての倫理、当たり前のことではあるが、日常の臨床に於いてつい守りきれていないな～と思う。
14. 当たり前のことのように、続けるのは難しいものだと思います。まだまだ学習不足ですが責務は絶対忘れないようにしたいと思います。
15. こういう講義をもっとやってほしい。
16. 改めて理解を深められた。
17. 卒後教育の大切さを学んだ。
18. 心して治療にあたること、初心に還ることを思い出しました。謙虚な態度で日々の仕事に専念します。

* ご協力ありがとうございました *

第4回学術講習会のお知らせ

日 時 平成24年2月5日（日）

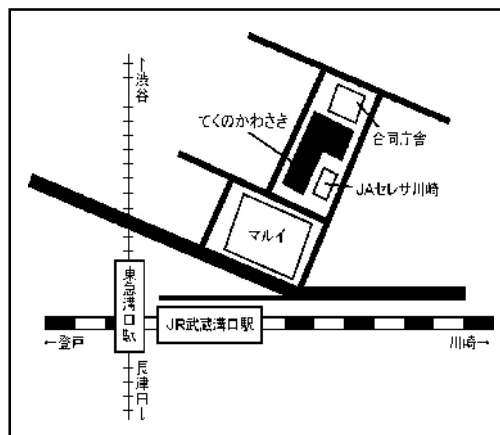
12:30開場

会 場 てくのかわさき

川崎市高津区溝口1-6-10

JR・東急田園都市線

溝口駅徒歩5分



第1席 13:00～13:45

演 題 スポーツ講習会「現場での鍼・マッサージ」

講 師 神奈川衛生学園 専任講師 朝日山一男先生

第2席 13:45～15:15

演 題 「花粉症について」～診断から治療まで～

講 師 （社）神奈川県医師会推薦講師

佐久間耳鼻咽喉科クリニック 佐久間 惇 先生

第3席 15:30～17:45

演 題 「顎関節症について」

講 師 神奈川歯科大学顎口腔機能修復科学講座

非常勤講師 宮本績輔 先生

* 第1・3席の講習会は実技もありますので、奮ってご参加ください。

* 当日は、受講カードを持参ください。

* 参加費は会員1,000円、準会員・学生は500円です。



神奈鍼事務所年末年始休業のお知らせ

歳晩の候、会員の皆様におかれましては、いよいよご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は神奈鍼会務にご協力、ご理解を賜り厚く御礼申し上げます。

今年の事務所年末のお休みは下記の通りでございます。事務所にご用の方はご注意ください。

記

平成23年12月29日（木）より平成24年1月4日（水）まで

平成24年1月5日（木）より平常通りです。

総務部長 小野 久雄



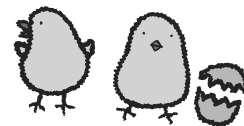
厚生部からのお知らせ

ご結婚おめでとうございます



♥ 浜 鍼 師 会 鈴木 政弘 様
♥ 相模原師会 吉村 啓明 様

ご出産おめでとうございます



♣ 横須賀三浦師会 吉野 麻木 様
♣ 横須賀三浦師会 山田 洋介 様
♣ 浜 鍼 師 会 千葉 直樹 様
♣ 厚 木 師 会 市川 大介 様
♣ 川 崎 師 会 佐野 幸生 様

◆編集後記◆

今年は3.11の東日本大震災に加え、台風12号、15号は西日本に大きな被害をもたらした。自然の脅威を改めて認識させられると共に、科学技術偏重の人間社会に重いパンチを食らわされた。

日本はバブル崩壊以来約20年間閉塞状態にあり、この大災害は追い討ちのようなものだ。しかしながら日本人は1週間で高速道路を、1ヶ月で新幹線を走行可能にするなど底力も見せた。

日本人には自らの欲望を抑え、自然と調和し人の為に尽くすという自然に対する思いがある。来年はこの感覚を以って、政治、経済、科学と上手く協調させ、国益の発展につなげて欲しいと思う。

入会者名簿（会報第 132 号以降）

師 会 名	会員番号	氏 名	入会年月	師 会 名	会員番号	氏 名	入会年月
浜 鍼	4245	横 山 哲 馬	H23 年 08 月	浜 鍼	4255	上 原 正 志	H23 年 11 月
中 郡	4246	杉 崎 総 理	H23 年 09 月	浜 鍼	4256	氏 田 勝 栄	H23 年 11 月
浜 鍼	4247	伊 藤 啓 一	H23 年 10 月	茅ヶ崎寒川	4257	中 村 圭 一	H23 年 11 月
川 崎	4248	中 谷 公 輔	H23 年 10 月	小 田 原	4258	神 尾 宏 明	H23 年 12 月
川 崎	4249	郡 司 早 織	H23 年 09 月	小 田 原	4259	近 藤 洋 介	H23 年 11 月
相 模 原	4250	飛 田 喜 之	H23 年 10 月	伊 勢 原	4260	宇佐見 盛 人	H23 年 11 月
浜 鍼	4251	柏 田 尚 子	H23 年 10 月	足 柄 上	4261	渡 邊 敬 二	H23 年 12 月
浜 鍼	4252	高 橋 弘 有	H23 年 10 月	浜 鍼	4262	木 戸 優 理	H23 年 12 月
浜 鍼	4253	平 川 裕 三	H23 年 10 月	浜 鍼	4263	平 原 靖 晃	H23 年 11 月
藤 沢	4254	田 邊 充	H23 年 10 月				

退会者名簿（会報第 132 号以降）

師 会 名	氏 名	退会年月	師 会 名	氏 名	退会年月
浜 鍼	関 山 裕 基	H23 年 03 月	浜 鍼	仙 波 雄 介	H23 年 09 月
浜 鍼	大 堀 高 志	H23 年 08 月	浜 鍼	田 村 茂 雄	H23 年 09 月
浜 鍼	内 田 ちひろ	H23 年 08 月	浜 鍼	渡 邊 美 佳	H23 年 09 月
浜 鍼	金 城 岳 大	H23 年 08 月	浜 鍼	根 岸 澄 子	H23 年 10 月
川 崎	大 口 隆 博	H23 年 09 月	川 崎	佐々木 久	H23 年 10 月
川 崎	渋谷 義 夫	H23 年 09 月	横須賀三浦	大 宮 幸 子	H23 年 10 月
川 崎	鷺 津 郁 絵	H23 年 09 月	厚 木	高 橋 信 雄	H23 年 10 月
相 模 原	中 川 拓 朗	H23 年 09 月	小 田 原	柳 川 正 光	H23 年 10 月
湯 河 原	梅 田 百合子	H23 年 09 月	川 崎	臼 田 健太郎	H23 年 10 月
浜 鍼	山 田 花	H23 年 09 月	浜 鍼	有 馬 典 子	H23 年 10 月
浜 鍼	柴 田 英 俊	H23 年 09 月	浜 鍼	小 山 禎 幸	H23 年 11 月
浜 鍼	石 川 洋 三	H23 年 09 月	川 崎	佐 野 幸 生	H23 年 11 月

